

令和7年度 ドー八日本人学校 保護者・児童生徒による学校評価 集計結果報告

<本校の教育目標>

日本人としての誇りをもち(Identity)、豊かな感性(徳)と確かな学力(知)たくましい体(体)世界を見つめる視野(開)をもった児童生徒の育成

本年度の教育の具体【4つの柱】

生き生きとした学校生活

- 身だしなみを整え、さわやかな笑顔で挨拶する子ども
- 響き合う心と感動があり、元気が出る学校生活の創造
- 心なごむ校内の美化や掲示花や緑いっぱい学校
- 個に応じた指導、一人ひとりの児童生徒を積極的に理解しようとする教育相談
- 小中連携一貫による異年齢集団の日常的な触れあい・学び合い
- 日本文化の美しさを感じながら、他国の文化も認めていく広い心

生きてはたらく学力

- 児童生徒の実態に応じた授業や教育課程の編成
- 教職員の児童生徒理解と指導力・授業力の向上
- 小中連携一貫の学び
- 主体的・対話的で深い学びとその実践
- 問題解決的学習を基本とした学習展開の実践
- ESD/キャリア教育の充実
- 落ち着いた学校生活を実現する読書活動・言語活動の充実
- 他校との積極的な交流による日本文化の発信

安心安全と健康体力の向上

- 安心安全で日本国内に準拠した学習指導の実践と学習環境づくり
- 教科体育・生活体育の繋がりによる体力向上への意識高揚
- 体力向上を図る学校生活と行事の工夫
- 確実な日々の健康観察と家庭との連携・協力
- 保健・食に関する指導の充実による事故の健康に対する意識の高揚
- 安全管理、安全教育の組織的・計画的な運用

信頼される学校づくり

- 危機管理、早期発見・対応、保護者連絡の敏速化
- 学校・学級だより・HP等による学校の様子、行事等の積極的発信・充実
- 学校評価の実施からの新たな目標設定
- 敏速・誠実な事務処理と密な連絡による情報共有
- 体職入学・オープンスクール等による学校開放、入学体験希望者の積極的受け入れ
- 日本の文化に沿った教育の充実

◇ 各項目について、4:十分満足できる 3:満足できる 2:若干の課題や問題がある 1:できていない で評価しています。
※矢印は、昨年より0.2point以上変化したものです。

【教育目標について】

		保護者	児童生徒
1	目標達成への啓発活動	学校は教育目標が児童生徒・保護者・学校関係者に伝わるように、様々な機会を設けて啓発活動に努めている。	3.56 → -
2	知・徳・体のバランス	学校は知・徳・体・開バランスのとれた子どもの育成に努めている。	3.44 ↗ -
3	学校環境の充実	学校は知・徳・体・開 バランスのとれた子どもの育成のため、必要な学校環境・施設の充実に努めている。	3.56 ↗ -

【学習について】

		保護者	児童生徒
4	基礎学力	学校は一人一人の実態に応じたきめ細やかな学習指導を行い、基礎的基本的な学力が身に付くように努めている。	3.22 → 3.69 →
5	聞く力	学校は子どもたちが友達の意見や先生の話をよく聞いて学習できるよう努めている。(参観日の様子などから)	3.44 → 3.44 →
6	伝える力	学校は言葉で伝える力(考えを話す・考えを書く)を育てようと努めている。	3.22 → 3.50 ↗
7	個を伸ばす	学校は一人一人の子どもの力を伸ばそうと努めている。	3.44 → 3.63 ↗
8	家庭学習	学校は子どもたちの家庭学習の習慣が定着するよう努めている。	3.22 ↗ 3.06 →
9	読書習慣	学校は子どもたちがすすんで読書をするよう努めている。	3.33 ↗ 3.44 ↗
10	英会話	学校は英会話の授業を充実させ、楽しく学べるように努めている。	3.22 新 3.69 新
11	国際	学校は国際の授業(この国で必須のアラビア語やカタールについての学習)を楽しく学べるように努めている。	3.56 新 2.81 新
12	ICT	学校は個人端末の活用とICTの適切な使い方ができるように努めている。	3.33 新 3.88 新

【生活について】

		保護	児童生徒
13	日本人のアイデンティティ	学校は子どもたちに日本人としての誇りを大切に育てるように努めている。	3.44 ↘ 3.88 →
14	挨拶・返事・母語	学校は子どもたちのあいさつ・返事・母語について正しく身につくように努めている。	3.33 ↘ 3.69 →
15	場に応じた言葉	学校は子どもたちに「ありがとう」「ごめんさい」の言葉が場に応じて適切に使えよう努めている。	3.44 → 3.75 ↗
16	勤労意欲を高める	学校は子どもたちの勤労意識を育て、準備や後片付けがしっかりできるよう努めている。	3.44 → 3.38 →
17	相談できる環境	学校は子どもたちの様子をよく見ており、不登校やいじめのない環境・相談できる雰囲気づくりに努めている。	3.67 ↗ 3.38 →
18	自己肯定感	学校は子どもたちが自尊感情をもてるように支援している。	3.56 → 3.75 ↗
19	規範意識	学校は子どもたちに生命を尊ぶ態度・社会ルール・規範意識をもたせようと努めている。	3.67 → 3.38 ↘
20	自他の尊重	学校は子ども同士がその良さを認め合い互いを大切にしよう努めている。	3.44 → 3.56 →

【健康・安全・体力づくりについて】

		保護	児童生徒
21	検診・測定・体力づくり	学校は子どもたちの健康・安全・体力づくりに積極的に関わるように努めている。	3.33 ↘ 3.75 ↗
22	安心・安全な環境	学校は落ち着いた雰囲気づくり・安心安全な環境づくりに努めている。	3.22 ↘ 3.13 →

【開かれた学校・魅力ある学校づくりについて】

		保護	児童生徒
21	PTA・学校関係者との連携	学校は子どもたち・保護者・PTA・学校関係者との連携や信頼関係を大切にしている。	3.56 → -
22	開かれた学校づくり	学校は保護者が行事や参観日などに参加しやすい雰囲気となるように努めている。	3.78 → -
23	個別指導の充実	学校は日頃の子どもの様子や教育活動の様子を保護者に伝えようと努力している。	3.78 → -

<保護者より、本校の教育活動について、ご意見、ご感想、評定についての具体的なコメント等>

・カタルンならではの校外学習や日本文化のワークショップ等、生徒たちに沢山の経験をさせてくださり感謝しております。

・授業参観で、生徒が個々でタブレット学習をしている時間が長かったので、もう少しクラス全体の雰囲気や先生との対話の様子を見てみたかったです。

・日本人レクレーションにて、日本人学校生徒によるサバ花プロジェクトの勧誘が個人的にはしつこく感じました。会の最初と最後に勧誘(子供を使ってお金を集める)を不快に感じました。カタルン首長府、日本人会(毎年)、から去年も多額の寄付をして貰っていると思います。個人的には、あの場でもっとJSDの魅力を伝え、毎年のように生徒減している現状を打開すべく、あの場にいた沢山のインターに通っている子ども達を勧誘した方が良かったのではないかと思います。

・先日の学力テストの結果を受けて、学力の低下がみられ、対策が必要だと考えています。家庭での学習習慣定着のためには、宿題が効果的だと考えていますが、学年によって量や質にばらつきがあるように感じます。低学年より高学年の方が宿題の量が少ないのが現状です。質的な違いはあると思いますが、計算、演習問題等の宿題を出していただけると良いのかなと感じています。

<オープン行事での保護者・一般の方からのご感想・ご意見>

◇JSDまつり 6月19日(木)実施

・Welcome friendly atmosphere and different activities.

・ドーハでまさか餅つきが体験出来るなんて思っても見ませんでした。貴重な体験ありがとうございました。

・今年は賑やかで、屋台でも子どもたちが一生懸命に活動をしているのを見て感動しました。

・子供達から「みんなに楽しんでもらいたい」という気持ちがたくさん伝わって来ました。

提灯の飾り付けや盆踊り、生徒と先生方の和装姿から、カタルンでも日本を感じられてとても楽しかったです！

・自分たちが楽しむだけでなく、参加者を楽しませようという子供達の気持ちが伝わりました。参加者を楽しませよう準備もたくさん頑張ったと思います。素敵な1日でした。

・大変貴重な体験をさせていただきました。丸1日子供たちを受け入れてくださり、ありがとうございます。

・せっかく外部の方が来てくれていたのもっと積極的にお話したり、一緒に何かをするイベントがあればいいかなと思いました。

・当日の写真を保護者に共有して頂けると嬉しいです。

・More announcement

◇学習発表会 11月14日(金)実施

・真剣に練習に取り組んでいた事がよく分かりました。生徒たちが楽しそうで、こちらも嬉しかったです。

・子供達の感性と成長の期待感に感動しました。

・今までの学習の成果が劇や動画等に盛り込まれ、飽きることなく、最後までとても楽しかったです。子供達が、それぞれ自分たちの得意な分野で活躍していて、堂々と発表していた姿がとても印象的でした。

・生徒全員が今日に向けて練習してきたことがよく伝わる発表でした。学んだことを随所に入れながら、見ている人たちを楽しませる構成になっていて、工夫されていると感じました。

・子供達の学びの成果、練習の成果がよくわかりました

・生徒の自主性が最大限に引き出されており、きめ細かいご指導があったことが伺えました。

・子供達の頑張りが見れて保護者としてとても嬉しかったです。

・今後も多くの一般観覧者が来られると、学校の魅力をアピールできる機会になると思います。

・次の発表に移る際、どうしてもガヤガヤしがちなのでインタビューをする時はマイクのチェックをした方がいいかもしれません。